

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月12日

計画の名称	島本町安全で安心できるまちづくり（その3）											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	島本町											
計画の目標	汚水整備区域の拡大を図ることにより、安全で安心できるまちづくりを図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	487	A	487	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2 当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道処理人口普及率を95.5%（R2）から96.9%（R6）に増加させる。 ・下水道処理人口普及率（%） 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	95%	96%	96%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	島本町	直接	島本町	管渠(汚水)	新設	汚水整備事業(高槻処理区)	汚水管 = 200~250mm L=2955m	島本町						487	-	
											小計						487		
											合計						487		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の達成状況や事業効果の発現状況を学識経験者等の第三者から構成される委員会に意見具申を受け検証した。	令和8年2月
	公表の方法 本町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水管渠の整備を推進したことにより、下水道処理人口普及率が1.4%増加し、良好な生活環境を図る目的を達成することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も更なる汚水管渠整備を推進し、下水道処理人口普及率を向上させ、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の改善を図るものとする。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	96%	目標達成
	最終 実績値	96%	

(参考様式 3)

